

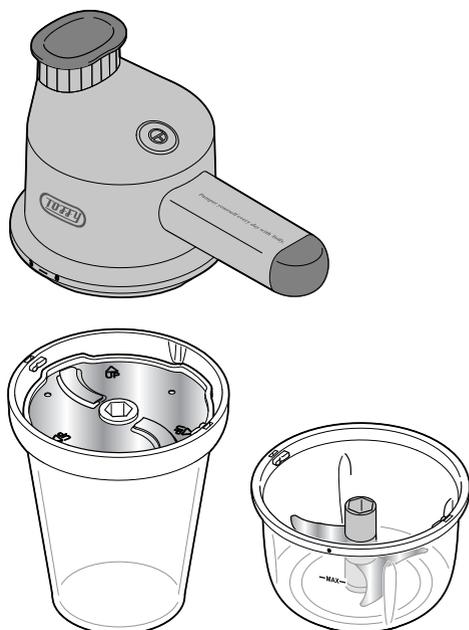
TOFFY コードレススライサー & ミニチョッパー

品番：K-CH3

家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
各部の名称	7
USB 接続・充電のしかた	8
ご使用の前に	9
使いかた	10
お手入れのしかた	21
故障かなと思ったら	22
製品仕様	24
保証書	24



詳しいレシピは
ホームページまで！

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

 **危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

 **危険**  内蔵電池から漏れた電解液が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受ける。
失明や目に障害を負う可能性があります。

■専用 USB ケーブルについて

 めれた手での操作や USB ケーブルの抜き差しはしない。

感電・故障の原因となります。

USB ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものに乗せたり、挟み込んだりしない。

火災・感電・故障の原因となります。

USB ケーブルが傷んだり、USB プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

5V 1.0A を超える電源から充電しない。

故障・発火の原因となります。

USB ケーブルは束ねたまま・巻きつけたまま使用しない。

故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災や感電の原因となります。

 充電時以外は必ず USB ケーブルをはずし、USB ジャックカバーをしっかりと閉める。

火災・感電・故障・けがの原因となります。

USB プラグのホコリなどは定期的に取り除く。

火災の原因となります。

充電時、異常（こげ臭い、発煙など）が発生した場合は、直ちに充電を中止し、すぐにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ点検・修理をご相談ください。

感電・ショート・火災・けがの原因となります。

 **警告**

■ 取り扱いについて



分解や修理・改造をしない。
火災・感電・けがの原因となります。

製品のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

異常動作して感電・故障・けがの原因となります。

ストーブやガスコンロなどの熱源や引火性ガスのある場所で使用しない。

火災・爆発・故障の原因となります。

本体を高いところから落とすなど、衝撃を加えない。

火災・感電・故障・けがの原因となります。

本体に布などをかぶせて使用しない。

モーターが過熱して、発火・故障の原因となります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する。

感電・けが・やけどの原因となります。

お手入れのときは、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しない。

変色・変形・感電・破損の原因となります。



本体を水に浸さない。

本体は流水を当ててお手入れすることはできません（USB ジャックカバーを閉めた状態で IPX5 相当）、水に浸したり、つけ置き洗いたり、絶対にしないでください。

火災・ショート・感電・故障の原因となります。

刃に直接触れない。

けがの原因となります。

火のそばや炎天下の車内など高温になる場所、火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・充電・保管しない。

発熱・発火・本体の変形・破損・故障の原因となります。

異常時（こげ臭い、発煙など）は、使用しない。

火災・感電の原因となります。



付属品はお子様の手が届かないところに保管する。

口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。

万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

破損したとき、破損が疑われるときは、すぐに電源を切り、使用を中止する。

そのまま使用を続けると、火災・感電・けがの原因となります。

内蔵電池から電解液がもれたり、異臭がした場合は、火気からすぐに遠ざける。

発火・火災の原因となります。

内蔵電池から出た電解液が服や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流す。

皮膚炎や衣服の損傷の原因となります。



警告

安全上のご注意 (続き)



本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

各部品に衝撃を加えない。
破損してけがや故障の原因となります。

チョッパー使用中は持ち運びしない。
けがの原因となります。

不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しない。
けが・故障の原因となります。

専用部品以外は使用しない。
誤作動して思わぬ事故の原因となります。

使用時に無理な力を加えない。
けが・破損・故障の原因となります。

充電したまま放置しない。
充電過多になり、内蔵電池の寿命を縮める原因となります。充電時間は約2時間です。

外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。
火災・やけどの原因となります。

本来の使用方法以外の目的・用途に使用しない。
ユーザーズガイドの内容以外に使用したり、誤った方法で使用したときは、けが・故障の原因となります。

40℃以上の熱い食材を入れない。
必ず食材を常温に冷ましてから使用してください。けが・破損・故障の原因となります。

チョッパーカップ・各部品を冷凍庫や電子レンジ、オーブンなどに入れない。
破損の原因となります。



3枚刃の軸の頭や底穴に付着物がある状態で使用しない。
故障の原因となります。

3枚刃・スライサーカッターの回転の妨げになる量の固形物を入れない。
けが・破損・故障の原因となります。

チョッパーカップに食材が入った状態で3枚刃を取り付けない。
チョッパーカップ内突起と軸の底穴の間に食材が入り、故障の原因となります。

チョッパーカップのMAXライン(定格容量:150mL)を超える食材を入れない。
けが・破損・故障の原因となります。

割れたり、ヒビの入ったチョッパーカップ・スライサーカバーは絶対に使用しない。
けが・破損・故障の原因となります。

動作中にチョッパーカップ・スライサーカバーを取りはずさない。
けがの原因となります。

動作中に食材を投入する際、投入口へはプッシャー以外のものを絶対に入れない。
けがの原因となります。

動作中に投入口へは手や指を絶対に入れない。
けがの原因となります。

本体や各部品を40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使ったりしない。
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。耐熱温度は各部品によって異なりますが40℃以上のお湯でお手入れしないでください。



注意

! 調理後、完全に停止したことを確認してから本体を取りはずす。

けが・破損・故障の原因となります。

一回の使用時間は定格時間(30秒)以内にする。

続けて使用する場合は5分以上休ませた後、再度ご使用ください。

破損・故障・発火の原因となります。

充電は常温にて行う。

温度が低い状態、もしくは高い状態では正常に充電ができないことがあります。

長期間充電しないで放置せず、定期的に充電する。

充電切れの状態が続くと、内蔵電池の寿命を縮める原因となります。

刃に詰まった食材を取り除くときは、必ずスライサーカバーやチョッパーカップを本体から取りはずし、付属の掃除用ブラシ、スパチュラやスプーンなどを使用する。

けがの原因となります。

! 3枚刃を取りはずしてから、調理物を取り出す。

けがの原因となります。

3枚刃・スライサーカッターの切れが悪くなったり、傷や損傷を見つけた際は使用するのは止め、新しいものと交換する。

各部品は消耗品です。

太いきゅうりなど大きい食材は、事前に投入口の大きさに合うようにカットしてから投入口に入れる。

故障の原因となります。

使用後は必ず毎回お手入れし、乾燥させる。

使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。

ご使用中に下記のような異常を感じた場合は使用を中止する。

- ・本体が異常に熱い
- ・焦げくさい
- ・異常な動作をする

発火・けがの原因となります。

使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。その他の用途には使用しないでください。
- 使用前に損傷した部品がないか点検してください。
 - ・刃の破損、刃こぼれ、ヒビ割れなどがないかを確認してください。
 - ・3枚刃・スライサーカッターが変形していないかを確認してください。
 - ・チョッパーカップ・スライサーカバーにヒビ割れや大きな傷がないかを確認してください。
- 火のそばや炎天下の車内など高温になる場所、火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・充電・保管しないでください。
発熱・発火・本体の変形・破損・故障の原因となります。
- 調理できない食材を使わないでください。
詳しくは13ページ・19ページ「調理できない食材」をご覧ください。
- 本体は流水を当ててお手入れすることはできませんが（USB ジャックカバーを閉めた状態でIPX5相当）、水に浸したり、つけ置き洗いや、絶対にしないでください。
火災・ショート・感電・故障の原因となります。
- 空運転はしないでください。
破損・故障の原因となります。
- 使用後は必ず毎回お手入れし、乾燥させてください。
使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。
- お手入れのときは、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
- 本体や各部品は40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使用しないでください。
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。
- 40℃以上の熱い材料を入れないでください。必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください。
けが・破損・故障の原因となります。
- 3枚刃・スライサーカッターの回転の妨げになる量の固形物を入れないでください。
けが・破損・故障の原因となります。
- 3枚刃は必ず食材を入れる前に取り付けてください。
故障の原因となります。
- 食材が引っかかり回転できなくなると、本体の保護のため運転が停止します。
3枚刃が完全に停止してから、本体を取りはずし、食材を減らしてください。
破損・故障の原因となります。
- チョッパーカップのMAXライン（定格容量：150mL）を超える食材を入れないでください。
けが・破損・故障の原因となります。
- チョッパーカップに入れる食材は均一にならしてください。
片寄っているとうまく調理できません。

内蔵電池（リチウムイオン電池）について

- ・内蔵電池の交換はできません。本体は絶対に分解しないでください。
- ・内蔵電池の充電可能容量は、リチウムイオン電池の特性により、生産時の100%に対して、経年変化で減少していきます。
- ・充電はある程度放電をして（使用して）から行ってください。常に満充電の状態で充電をしていると、電池の寿命が短くなります。
- ・保管の前には、満充電まで充電し、その後に1分ほど動作させてください。電池がない状態や、満充電の状態では保管しないでください。保管中は1年を目途に、再度充電を行ってください。（8ページ「USB 接続・充電のしかた」を参考にしてください。）

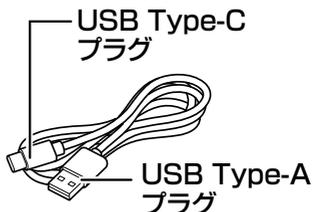
各部の名称

■ 付属品

掃除用ブラシ



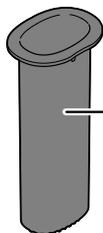
専用 USB ケーブル



USB Type-C
プラグ

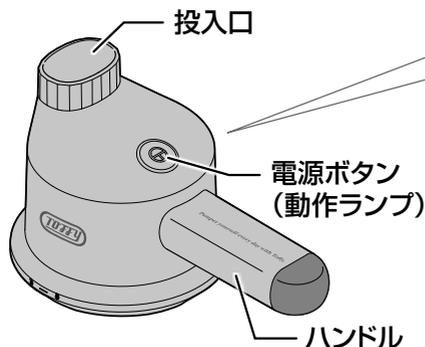
USB Type-A
プラグ

※束ねたまま・巻きつけたまま
使用しないでください。



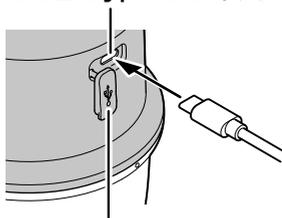
プッシャー

本体



■ 本体裏面

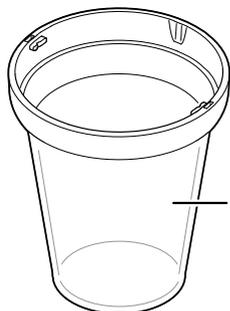
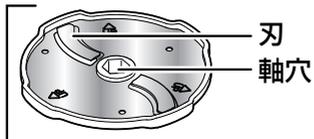
USB Type-C ジャック



USB ジャックカバー

スライサー

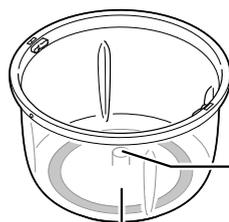
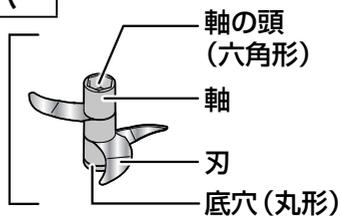
スライサー
カッター



スライサー
カバー

チョッパー

3 枚刃



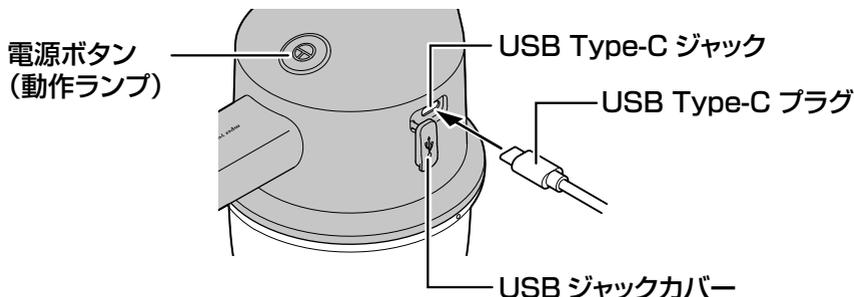
チョッパーカップ

突起

USB 接続・充電のしかた

お買い上げ時は十分充電されていないので、充電してからご使用ください。

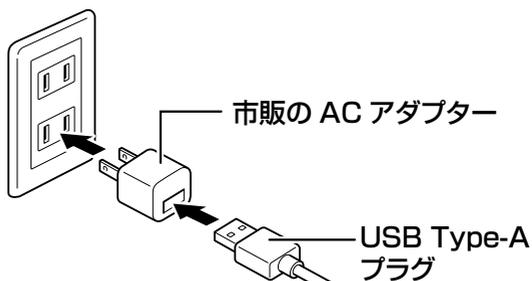
- 1 本体のUSBジャックカバーを開け、専用USBケーブルのUSB Type-CプラグをUSB Type-Cジャックにしっかり差し込む。



- 2 専用USBケーブルのUSB Type-Aプラグを、市販のACアダプターなどのUSBポートに接続する。

充電が開始され、電源ボタン（動作ランプ）が赤色に点灯します。

動作内容	電源ボタン (動作ランプ) 表示
充電中	赤色に点灯
充電完了	青色に点灯



⚠ 注意

- 5V1.0A が出力できる USB ポートに接続してください。
- USB ハブなどの接続機器の電力供給が低い場合、充電時間が長くなったり、充電できない場合があります。
- トラベル用コンバーターなどの変圧器を使って充電すると、発熱や発火のおそれがあります。
- 一部のパソコンやモバイルバッテリー、USB ハブなどでは、正常に充電できない場合があります。

- 3 充電完了後、USBケーブルをはずす。

満充電時は、電源ボタン（動作ランプ）が青色に点灯します。

ご使用前に

使用前の準備

専用USBケーブル以外の部品を水洗いして、乾燥させる。

はじめてご使用になるとき、または長期間ご使用していなかったときは、十分に洗ってください。

21 ページ「お手入れのしかた」を参考にしてください。



本体は流水を当ててお手入れすることはできますが（USB ジャックカバーを閉めた状態で IPX5 相当）、水に浸したり、つけ置き洗ったり、絶対にしないでください。

火災・ショート・感電・故障の原因となります。



本体や各部品は 40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使用しないでください。

変色・変形・劣化や破損などの原因となります。

使いかた

スライサーで調理する

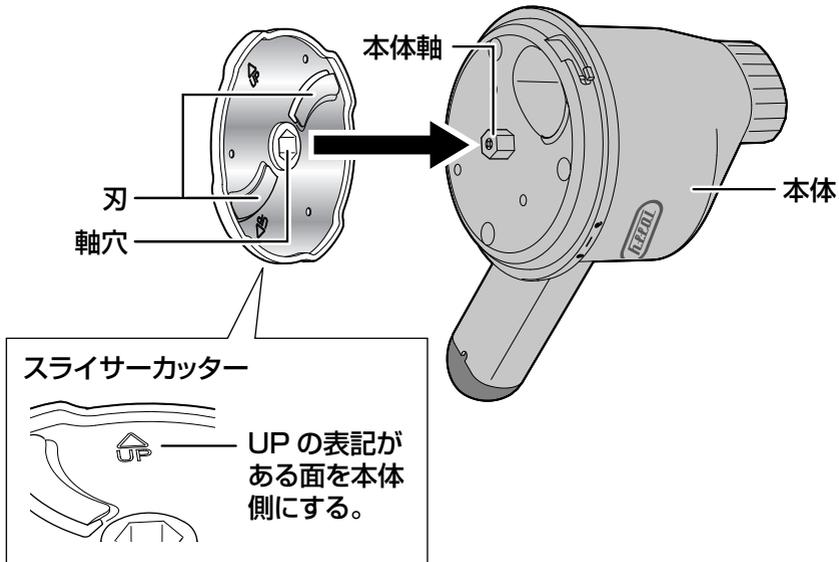


注意

- 充電中は調理できません。
- 割れたり、ヒビの入ったスライサーカバーは絶対に使用しないでください。
けが・破損・故障の原因となります。

1 本体軸にスライサーカッターの軸穴を取り付ける。

- UP の表記がある面を本体側にして取り付けてください。
- 刃の破損、刃こぼれ、ヒビ割れなどがなくを確認してください。

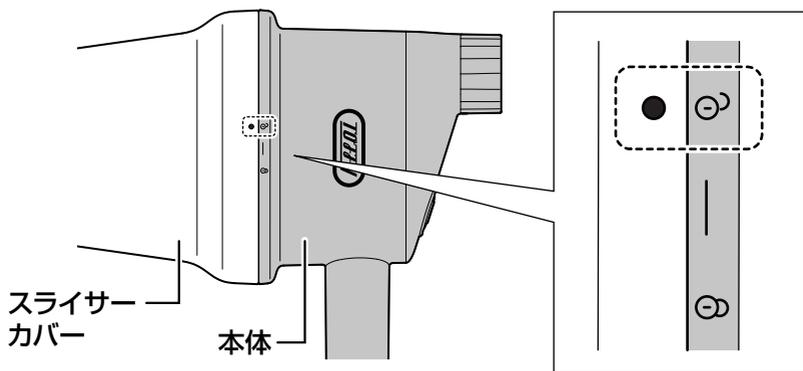


注意

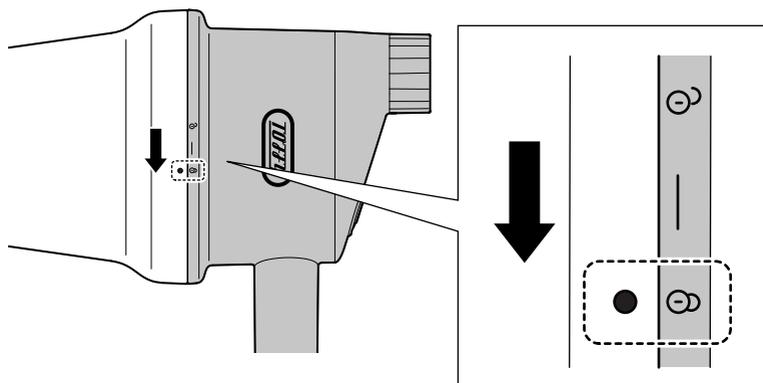
- 刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。

2 本体にスライサーカバーを取り付ける。

①スライサーカバーの ● マークを本体の ① に合わせて取り付けます。



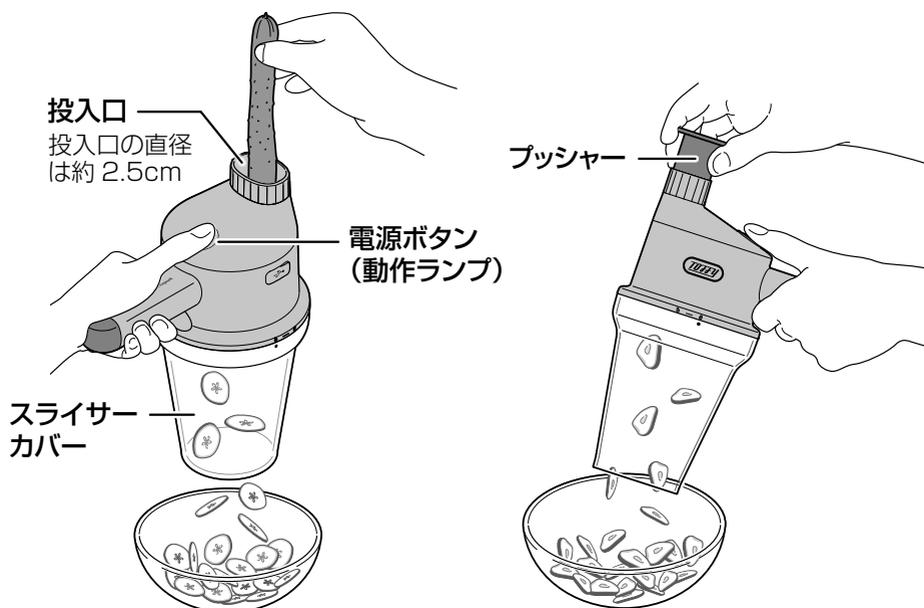
②スライサーカバーを ① マーク方向に回らなくなるまで回してセットします。
※「カチッ」と音がするまで、しっかり締めてください。



使いかた (続き)

③ 投入口から食材を投入し、電源ボタン(動作ランプ)を押す。

- 電源ボタン(動作ランプ)を押しているときのみ動作します。離すと停止します。
- 調理できない食材は入れないでください。
13 ページ「調理できない食材」を参考にしてください。
- 長ネギやきゅうりなど長い食材を入れる際、端を持って投入口から入れて電源ボタン(動作ランプ)を押してください。
- 太いきゅうりなど大きい食材は事前に投入口の大きさに合うようにカットしてから投入口に入れてください。
- 唐辛子など小さな食材は食材を投入口に入れた後、プッシャーで押し込んでください。



※一回の使用時間(連続操作・断続操作の合計時間)は定格時間(30秒)以内にしてください。続けて使用する場合は5分以上休ませた後、再度ご使用ください。

破損・故障・発火の原因となります。

長時間(定格時間以上)使用により、モーターが高温になると、電源ボタン(動作ランプ)が消灯し、動作が停止します。一旦使用を停止し、モーターの熱が冷めるまで1時間以上お待ちください。

破損・故障・発火の原因となります。

電源ボタン（動作ランプ）	本体の状態
青色に点灯	動作中
赤色に 10 回点滅	電池残量低下
赤色に 1 回点灯	スライサーカバーが本体に正しくセットされていない
赤色に 5 回点滅・赤色 / 青色に各 1 回交互点滅	過負荷による停止
動作中、動作停止。消灯	高温による停止

⚠ 注意

- 電源ボタンは必ずスライサーカバーを取り付けてから押してください。
けが・故障の原因となります。
- 動作中にスライサーカバーを取りはずさないでください。
けがの原因となります。
- 動作中に食材を投入する際、投入口へはプッシャー以外のものを絶対に入れないでください。
けがの原因となります。
- 動作中に投入口へは手や指を絶対に入れないでください。
けがの原因となります。
- 詰まった食材を取り除くときは、必ずスライサーカバーを本体から取りはずし、付属の掃除用ブラシを使用してください。
けがの原因となります。

調理できない食材（例）

- ・ 40℃以上の材料
- ・ 食材でないもの
- ・ 固いもの（干物・かぼちゃ・干し椎茸などの乾物）
- ・ 氷・冷凍された野菜・果物
- ・ 粘り気の強い食材（山芋・つくね芋・やまと芋など）
- ・ つぶれやすい食材
- ・ ごぼうなどの細くて繊維の多い食材

使いかた (続き)

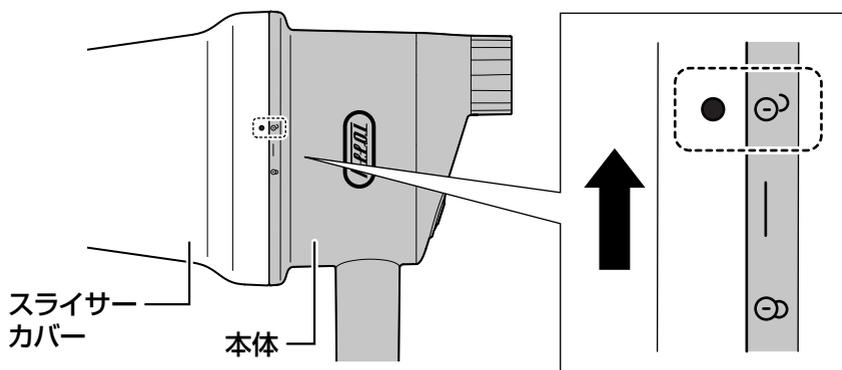
4 調理が終わったら、スライサーカッターが完全停止したことを確認し、スライサーカバーを取りはずす。

- 取り付けと逆の手順で取りはずします。
- 本製品の構造上、スライサーカッターに少量の野菜や果物（柔らかいやつぶれやすい部分）が残ります。
- 調理後は各部品をお手入れしてください。そのままにしておくと、汚れが取れにくくなります。

21 ページ「お手入れのしかた」を参考にしてください。

⚠ 注意 刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。

スライサーカバーの ● マークを本体の  に合わせてロックを解除します。



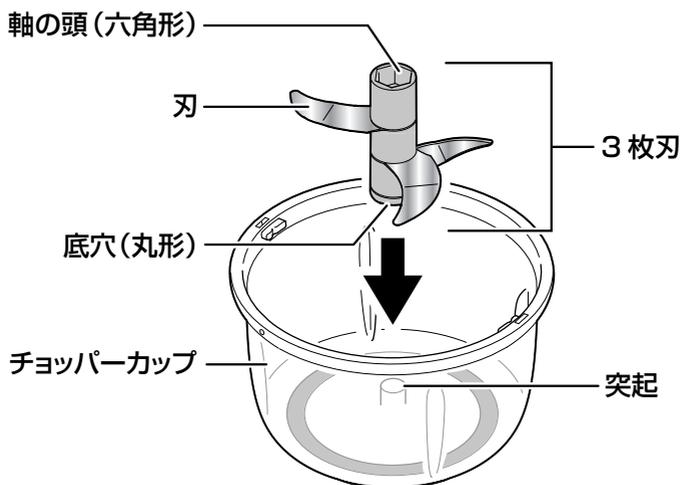
チョッパーで調理する



注意

- 不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しないでください。
けが・故障の原因となります。
- 充電中は調理できません。
- 割れたり、ヒビの入ったチョッパーカップは絶対に使用しないでください。
けが・破損・故障の原因となります。

1 チョッパーカップの突起に、3枚刃を取り付ける。



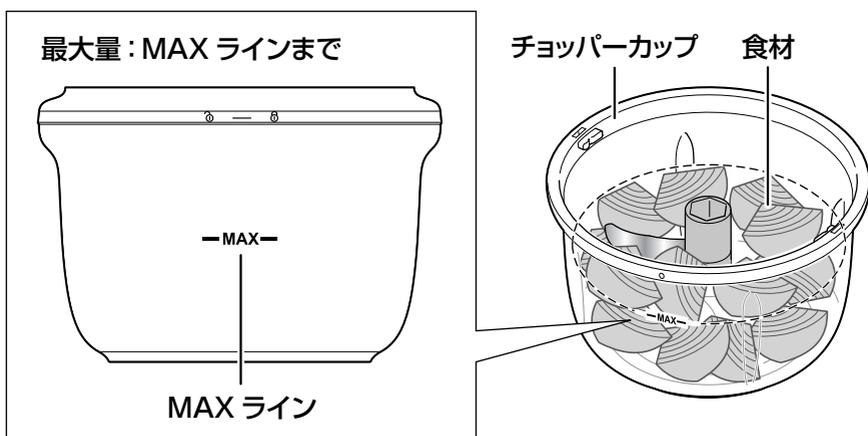
注意

- 刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。
- 3枚刃の軸の頭や底穴に付着物がある状態で使用しないでください。
故障の原因となります。
- 食材が入った状態で3枚刃を取り付けしないでください。
チョッパーカップ内突起と軸の底穴の間に食材が入り、故障の原因となります。

使いかた (続き)

2 チョッパーカップに食材を入れる。

- 食材が片寄っているとうまく調理できませんので、均一に入れるようにしてください。
- 食材の入れすぎ、少なすぎにご注意ください。量が多いときは、何回かに分けてご使用ください。
19 ページ「一回に調理する量の目安」を参考にしてください。
- 調理できない食材は入れないでください。
19 ページ「調理できない食材」を参考にしてください。

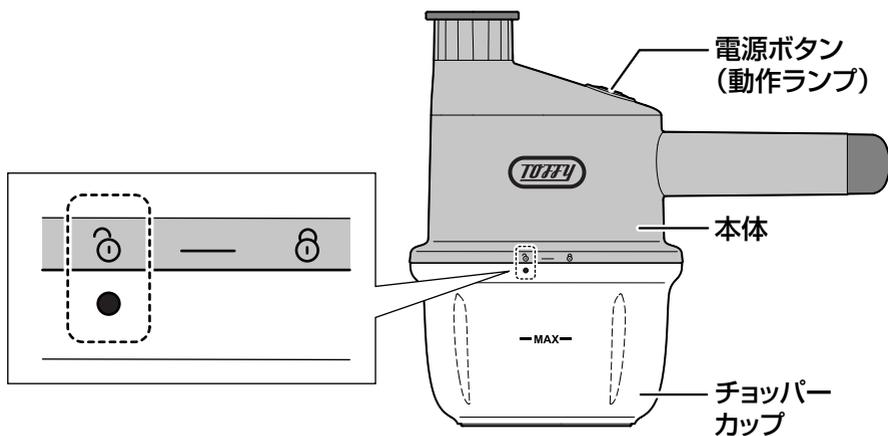


⚠ 注意

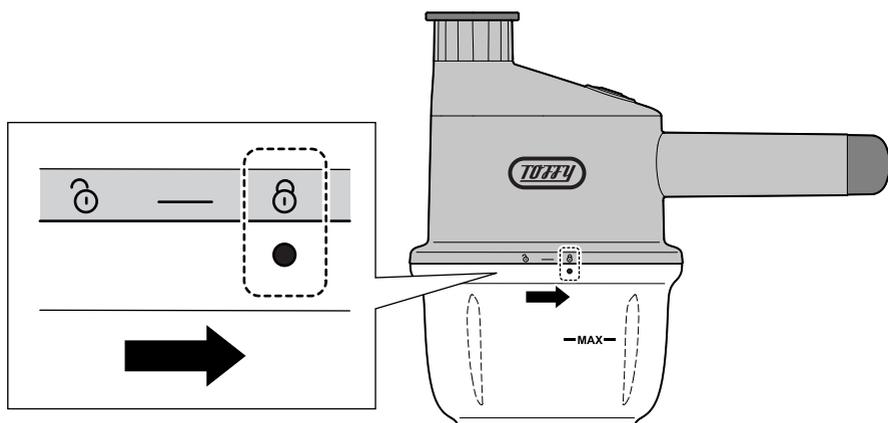
- MAX ラインを超える食材や回転の妨げになる量の固形物を入れしないでください。
故障の原因となります。
- 40℃以上の熱い食材を入れしないでください。
必ず食材を常温に冷ましてから使用してください。
故障・破損・けが・やけどの原因となります。

3 本体をチョッパーカップに取り付ける。

①チョッパーカップの ● マークを本体の ① に合わせて取り付けます。



②チョッパーカップを ① マーク方向に回らなくなるまで回してセットします。
※「カチッ」と音がするまで、しっかり締めてください。



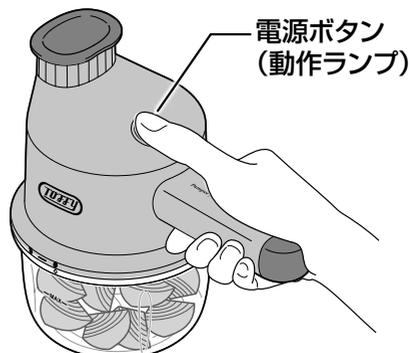
● 正しく取り付けると、電源ボタンが青色に 1 回点灯します。

使いかた (続き)

4 電源ボタン(動作ランプ)を押し、動作を開始する。

- 電源ボタン(動作ランプ)を押しているときのみ動作します。離すと停止します。
- 食材の状態や種類によって多少調理時間に違いがあります。
19 ページ「一回に調理する量の目安」を参考にしてください。
- 食材の大きさによって 3 枚刃が回りにくくなる場合があります。
断続プッシュで確認しながら操作してください。

電源ボタン (動作ランプ) の操作方法	
連続 プッシュ	食材がお好みの状態になるまで押し続けます。 食材を細かくしたり、なめらかにしたい時の操作方法です。
断続 プッシュ	1 回 1 秒程度を目安に、押す・離すを繰り返します。 固い食材の粉碎や粗挽きにしたい時の操作方法です。



※一回の使用時間(連続操作・断続操作の合計時間)は定格時間(30 秒)以内にしてください。続けて使用する場合は 5 分以上休ませた後、再度ご使用ください。

破損・故障・発火の原因となります。

長時間(定格時間以上)使用により、モーターが高温になると、電源ボタン(動作ランプ)が消灯し、動作が停止します。一旦使用を停止し、モーターの熱が冷めるまで 1 時間以上お待ちください。

破損・故障・発火の原因となります。

電源ボタン (動作ランプ)	本体の状態
青色に点灯	動作中
赤色に 10 回点滅	電池残量低下
赤色に 1 回点灯	チョッパーカップが本体に正しくセットされていない
赤色に 5 回点滅・赤色 / 青色に各 1 回交互点滅	過負荷による停止
動作中、動作停止。消灯	高温による停止

⚠ 注意

詰まった食材を取り除くときは、必ずチョッパーカップを本体から取りはずし、付属の掃除用ブラシ、スパチュラやスプーンなどを使用してください。
けがの原因となります。

一回に調理する量の目安

表記の重さは、最大の投入量のおおよその目安です。

- チョッパーカップの MAX ライン（定格容量：150ml）を超える食材や 3 枚刃の回転の妨げになる量の固形物を入れないでください。故障の原因となります。
- 食材が片寄っているとうまく調理できませんので、均一に入れてください。

※一回の使用時間（連続操作・断続操作の合計時間）：30 秒

食材	投入量の目安	下準備	操作方法と目安の時間
野菜 (玉ねぎ、 にんじんなど)	約 60g	皮をむき、1cm 角以下に切る	約 10 秒間連続プッシュし、お好みの細かさになるまで、5～10 回断続プッシュを繰り返します。
調味料・薬味 (にんにく、 しょうがなど)	約 50g	皮をむき、1cm 角以下に切る	約 15 秒間連続プッシュします。
肉 (牛肉、豚肉、 鶏肉など)	約 60g	骨やすじ、皮を取り除き、1.5cm 角以下に切る	3～4 回断続プッシュし、お好みの粗さになるまで約 25 秒間連続プッシュします。
魚 (白身魚、 むきえびなど)	約 50g	骨やわた、皮を取り除き、1.5cm 角以下に切る	3～4 回断続プッシュし、お好みの粗さになるまで約 25 秒間連続プッシュします。

調理できない食材（例）

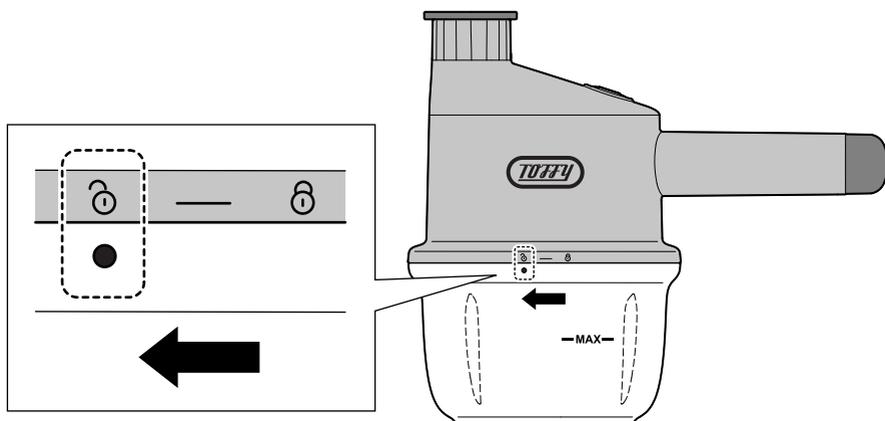
- ・40℃以上の材料
- ・食材でないもの
- ・小麦粉などの混ぜるとねばりの出る粉類
- ・固いもの（干物・穀類・乾燥豆・干し椎茸などの乾物・ドライフルーツ・固いナッツ類・コーヒー豆など）
- ・氷・冷凍された食材・液体類
- ・粘り気の強い食材（山芋・つくね芋・やまと芋・納豆など）

使いかた (続き)

5 調理が終わったら、3枚刃が完全停止したことを確認して チョッパーカップを取りはずす。

- 取り付けと逆の手順で取りはずします。

チョッパーカップの ● を本体の ① に合わせてロックを解除します。



6 チョッパーカップから3枚刃を取りはずす。

- 3枚刃を取りはずすときは、ゆっくり行ってください。
チョッパーカップの調理物がとび出すことがあります。

7 チョッパーカップから調理物を取り出す。

- 調理後は各部品をお手入れしてください。
そのままにしておくと、汚れが取れにくくなります。
21 ページ「お手入れのしかた」を参考にしてください。



⚠ 注意

チョッパーカップに3枚刃を取り付けたまま調理物を入れて保存しないでください。
部品の劣化・故障の原因となります。

お手入れのしかた

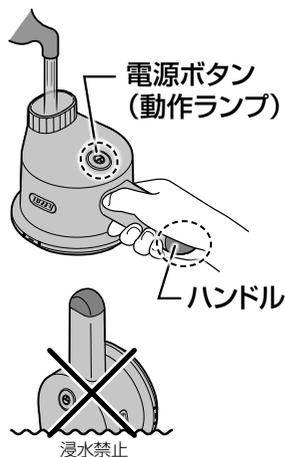
⚠ 注意

- お手入れの際には、必ず専用 USB ケーブル抜いてください。
感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- 使用後は、必ず毎回お手入れしてください。
- お手入れのときは、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 本体や各部品を 40℃ 以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使ったりしないでください。
火災・ショート・感電・故障・変形・破損の原因となります。
- 必ず部品を本体から取りはずしてから、お手入れしてください。
けがの原因となります。

本体

電源ボタン（動作ランプ）とハンドルの先端部分を避け、食器用洗剤を含ませたスポンジなどを使用して軽く洗い、水ですすぎ洗いをする。

- 本体は流水を当ててお手入れすることはできますが（USB ジャックカバーを閉めた状態で IPX5 相当）、水に浸したり、つけ置き洗いや、絶対にしないでください。
火災・ショート・感電・故障の原因となります。
- 洗った後、必ず水気を拭き取り、よく乾燥させてください。



⚠ 注意

必ず USB ジャックカバーをしっかりと閉めてからお手入れを行ってください。
USB Type-C ジャックに水が入ると火災・ショート・感電・故障の原因となります。

スライサーカバー・スライサーカッター・チョッパーカップ・3 枚刃・プッシャー

柔らかなスポンジに食器用洗剤をうすめた水を含ませて洗い、水で流す。

- 刃のお手入れは、付属の掃除用ブラシを使用してください。
- 洗った後、必ず水気を拭き取り、よく乾燥させてください。

⚠ 注意 刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。



スライサーカバー



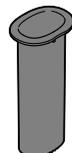
スライサーカッター



チョッパーカップ



3 枚刃



プッシャー

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
充電ができない	専用 USB ケーブルの各プラグが正しく接続されていない。	専用 USB ケーブルの各プラグをしっかりと接続し、電源ボタンが点灯するか確認してください。 → 8 ページ
	適切な出力の電源を使用していない。	電源は出力電圧 5V で出力電流 1.0A のものをご使用ください。
	充電電池の寿命が近づいている。	ご購入後すぐにこの状態になった場合は、お客様ご相談窓口へご相談ください。
動作しない、途中で止まる	電池が消耗している。	電池残量低下の表示（赤色 10 回点滅）になったら、本体を充電してください。→ 8 ページ
	充電中。	充電中は調理できません。
	スライサーカバーやチョッパーカップが本体に正しく取り付けられていない。	本体を正しく取り付けてください。正しく取り付けると、電源ボタンが青色に 1 回点灯します。 → 11 ページ・17 ページ
	チョッパーカップの MAX ラインを超える食材や回転の妨げになる量の固形物を入れている。 (電源ボタンが赤色に 5 回点滅)	食材を減らしてください。
	食材が大きすぎる。 (電源ボタンが赤色に 5 回点滅・赤色 / 青色に各 1 回交互点滅)	食材を小さくしてください。
	調理できない食材を使っている。	調理できない食材を使用しないでください。 → 13 ページ・19 ページ
	部品が変形・破損している。	使用を中止し、変形した場合は交換してください。
長時間（定格時間以上）使用し、モーターが高温になっている。	本体を 1 時間以上休ませてください。	

こんなとき	原因	対処方法
スライサー使用時、食材がうまくスライスできない	食材が柔らかすぎる。	本製品の構造上、スライサーカッターに少量の野菜や果物（柔らかいやつぶれやすい部分）が残ります。故障ではありません。
	食材が固すぎる。	調理できない食材を使用しないでください。→ 13 ページ
	食材が刃に当たっていない。	長い食材を入れる際、端を持って投入口から入れて、押し込んでください。
	食材が小さすぎる。	小さな食材は食材を投入口に入れた後、プッシャーで押し込んでください。
	食材が投入口に引っかかっている。	太いきゅうりなど大きい食材は事前に投入口の大きさに合うようにカットしてから投入口に入れてください。
チョッパー使用時、食材がうまく混ざらない	食材が多すぎる。	食材を減らしてください。
	食材が大きすぎる。	食材を小さくしてください。
	調理時間が短すぎる。	調理時間を長くしてください。
	食材が片寄っている。	食材を均一にならしてください。

長期間ご使用のコードレススライサー&ミニチョッパーは定期的な点検をお願いします

- ・ 本体・USBケーブルが異常に熱い。
- ・ USBケーブルに深い傷などがある。
- ・ USBケーブルを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・ そのほか異常や故障がある。
- ・ 刃の破損、刃こぼれなどがある。
- ・ 3枚刃、スライサーカッターが変形している。
- ・ チョッパーカップ、スライサーカバーにヒビ割れがある。

▶ このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy コードレススライサー & ミニチョッパー		
品番	K-CH3		
外形寸法	約 180 (W) × 212 (H) × 102 (D) mm ※スライサー使用時 約 180 (W) × 154 (H) × 102 (D) mm ※チョッパー使用時		
重量	約 425g ※スライサー使用時 (プッシャー含む) 約 390g ※チョッパー使用時 (プッシャー含む)		
電源	5V 1.0A (USB 充電式)		
充電電池	リチウムイオン蓄電池 3.7V 1300mAh (保護回路付)		
充電時間	約 2 時間		
満充電後の使用回数	約 25 回 (調理物による)		
定格容量	150mL ※チョッパー使用時		
回転数 (無負荷時)	約 1300 回 / 分	USB ケーブル長	約 0.8m
定格時間	30 秒	生産国	中国
付属品	掃除用ブラシ、専用 USB ケーブル、ユーザーズガイド (保証書含む)		

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は (株) ラドンナ、(株) キングジムの登録商標です。